

KOBAYASHI 12

No.117



CONTENTS

04 特集

全国に誇る牛農家

02 てなんど小林プロジェクト

生活様式 (ライフスタイル)
エピソードコンテスト開催

03 今冬のイベント情報

こばやし冬まつり
野尻町イルミネーション

14 小林人

女性の活力推進グループ

こばやしママン

【表紙】 11月6日、西諸畜連で開催された子牛セリ市で撮影

登録者 **1** 万人突破! (12頁関連記事)

災害や身近な防犯情報をお届けします。
携帯電話やスマートフォンのカメラ機能で、QRコードを読み取り、本文に「ぼうさい」と入力し、送信すると登録できます。



今冬のイベント情報

さらに楽しむためのイルミネーションを

こばやし冬まつり 2015 平成 28 年 1 月 8 日 (金曜) まで

> 場所 小林駅前ロータリー広場・駅南公園

> 点灯時間 18 時～22 時 (駅南公園～21 時)

県内で初めてイルミネーション展示を行ったまつりであり、今年で 15 回目の開催を迎えます。霧島連山をイメージしたメインツリーを小林秀峰高校生がデザイン。同校自動車部が生み出したキャラクターのオブジェや電車の形をした動くオブジェなどの作品に加え、今年も光る駅舎が登場します。

●問=市観光協会 (Tel 22-8684)



実行委員をはじめ、秀峰高校の生徒たちが頑張ってくれました。子どもから大人まで楽しんでいただけるように工夫しています。多くの人たちに見てもらい、笑顔になってもらえるとうれしいです。

こばやし冬まつり実行委員会
まいた めくみ
舞田 恵 実行委員長

野尻町イルミネーション 2015 平成 28 年 1 月 9 日 (土曜) まで

> 場所 国道 268 号沿いの一部 **> 点灯時間** 17 時 30 分～23 時

スタンプラリー

> 12 月 4 日 (金曜)、5 日 (土曜)、6 日 (日曜)、11 日 (金曜)、12 日 (土曜)、18 日 (金曜) 18 時 30 分～21 時

野尻庁舎から出発して、スタンプ 4 つを集めて応募しよう。応募した人を対象に「クリスマスイベント (情報下記)」で抽選会を行います。スタンプラリー参加者には、もれなく缶バッジをプレゼント。出店もあります。



●問=野尻町イルミネーション協議会 (Tel 44 - 3004)

今年も地域の皆さんたちと一生懸命飾りつけをしました。恒例のスタンプラリー、クリスマスイベントも開催しますので、家族や、友人、恋人などを誘ってぜひ見に来てください。

野尻町イルミネーション協議会
がのくにのり
河野 邦規 会長

クリスマスイベント

> 12 月 19 日 (土曜) 18 時～

> 場所 野尻庁舎

音楽！ダンス！ステージショーや豪華賞品が当たる抽選会、先着順でお子さまにケーキもプレゼントします。温かい食べ物などの屋台販売もあります。●問い合わせ=同上

写真/国道 268 号線沿い (野尻庁舎前)

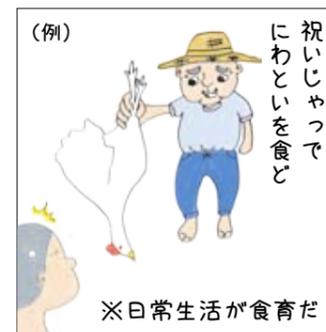
INFORMATION てなんど小林プロジェクト

地域の魅力再発見!

「てなんど小林」プロジェクトでは、小林市の魅力を発掘し、発信するためにさまざまな事業をおこなっています。今回、日常生活の中に眠っている魅力や「小林市らしさ」に着目し、市の PR 材料の新発見や、小林市の豊かで味わい深い生活様式 (ライフスタイル) を記録に残していくことなどを目的に、「小林市の生活様式 (ライフスタイル) エピソードコンテスト」を開催します。

> 賞金は最高 2 万円。応募は 1 月 29 日 (金曜) まで

失敗した!びっくりした!心が温かくなった!おもわず共感!
そんな生活様式 (ライフスタイル) にまつわるエピソードや思い出を募集します。



●文字数= 300 字以内 ●応募資格=誰でも応募できます。 ●募集締切=平成 28 年 1 月 29 日 (金曜) ●募集内容 (例) = ■全国共通のことだと思っていたが、それを知らずにやってしまい、恥ずかしい思いをした話や失敗談 / ■市外で話すとビックリされる独特の風習や日常風景、仰天話 / ■小林市に住んだことがある人であれば、思わず共感してしまう「あるある」話 / とある情景を目の当たりにすると「帰って来たな」と思う帰郷中の話 / なんだか心が温かくなる、もしくは素敵だなと思う独特の情景や市民性 / その他、小林市「らしさ」が込められたエピソードなど ●応募方法=所定の応募用紙で提出するか、「てなんど小林プロジェクト」ウェブサイト内の応募フォームから応募ください。応募用紙は企画政策課にあり、「てなんど小林プロジェクト」ウェブサイトなどからもダウンロードできます。 ●提出方法=郵送、ファックス、持参、応募フォームなど。 ●応募点数=応募作品数の制限はありません。 ●各賞、賞金など=最優秀賞 (1 本) …賞金 2 万円+小林市産品 / 優秀賞 (1 本) …賞金 1 万円+小林市産品 / 入選 (3 本) …賞金 5 千円+小林市産品 ※ その他事項については、問い合わせるか、「てなんど小林プロジェクト」ウェブサイトにある応募要項をよく読んでからご応募ください。

> 別特典も。あなたのエピソードがポスターに?

多くの反響をいただいている「西諸弁ポスター」の派生企画として、小林市の豊かな生活様式を発信するポスター「kobayashi Natural Style」を制作します。応募のあったエピソードの中から「kobayashi Natural Style」に適したものを以下のようにポスター化し、インターネットなどで広く発信します。

例えば、こんなエピソード (実話です)

幼 少期の話。両親は共働きで忙しいこともあり、私は「ひいおばあちゃん」に預けられて、育ちました。「ひいおばあちゃん」は良くも悪くも生粋の田舎人だったので、思い返すと、近頃では見かけなくなった懐かしい習慣が、毎日目の前で展開されていました。今でも目に浮かぶのは、食後のひととき。ご飯茶碗に注がれた真っ黄色なお茶を飲んで、ひと息つく「ひいおばあちゃん」の幸せそうな姿が、私は大好きでした。そんな「ひいおばあちゃん」は 20 年前に亡くなりましたが、たまには、ご飯茶碗でお茶を飲んだりしながら、「ひいおばあちゃん」との日々を思い出したりしています。(真方・34 歳・男性)

採用されるとこんなポスターに



●お問い合わせは、企画政策課 (Tel 23 - 0456) まで。



和牛

森田兄弟県共で揃って優等を獲得

前回の和牛オリンピックで2連覇に貢献した森田直也さん。名実ともに、宮崎の畜産を引っ張る若手のキーマンです。その弟、正明さんも今年の県共で優等を獲得など活躍を見せています。小林の畜産を語るうえで外せない森田兄弟にインタビュー。



県共第1部肉用種牛
第1類優等首席
グランドチャンピオン
もりた なおや
森田直也さん

子どもの頃から培った目利きには自信がある
いい牛をつくるためには、育成技術はもちろん、子牛から成牛の姿を予想する「目利き」が大切です。私は、小さいころ牛が好きで、手伝いはもちろん、他の家に行つては牛を観察するような子どもでした。大人になつて勉強したこともありますが、「目利き」は、この子どものときの経験が大きいと思っています。今回の県共に出品した牛は子牛時代、共進会とは無縁の一般牛でした。それで

予想以上の成長見せるから牛を育てるって面白い

も初めてセリ会場で見たと輝いて見えました。いい牛になると思っていました。それが、まさかチャンピオンになるとは思っていなかった。牛を育てるって面白いですね。
理想の牛をつくり日本一に貢献できれば
しかし、理想の牛に出会えることはほとんどありません。これから、この目利きや育成技術にさらに磨きをかけて、自分の満足する牛をつくりあげ、全国和牛オリンピック3連覇に貢献したいですね。



県共第1部肉用種牛
第2類優等首席
もりた まさあき
森田正明さん

県共優等首席は自信になる一流の兄の背中を追う

優等首席はうれしいがまだまだ実力不足

兄と切磋琢磨してさらにいい牛をつくる

県共は2回目の出場でした。今回、優等を獲得しましたが、運がよかつただけと感じています。それは、絶対に勝てる自信を持って出品した牛ではなかったから。また、兄のように、毎年出場し、継続して結果を残せて初めて、実力がついたといえるからです。それでも、優等を取れたことはうれしく思います。誰よりも牛によく触り、手入れをしてきたことが結果に結びついたこ

とは、今後の自信にもなりました。
また、今回の結果は全国でトップレベルの繁殖農家である兄が近くにいることも大きいです。まだまだ、足元にも及びませんが、兄のいいところを自分の中に取り入れ、これからも、さらに良い牛をつくれるように取り組んでいきます。一流の兄の背中を追い、また兄弟で切磋琢磨して、さらに質のいい牛をつくっていきたいですね。



特集

全国に誇る牛農家

和牛オリンピックで、史上初の2連覇を成し遂げた宮崎牛。連覇の立役者となった小林勢は、現在も進化を遂げています。「全国トップの県内で勝ち抜くのは至難」といわれる県の共進会で、今年、枝肉・種牛の2部門で小林勢がグランドチャンピオンを獲得。生産・肥育技術ともに「ベストオブベスト（頂点の中の頂点）」にあるのが今の小林市の和牛です。酪農でも、県代表として2頭の乳牛が全国大会へ臨むなど、その存在感を示しています。さらに、6次化や種雄牛育成など、新たな分野へ挑戦する農家も。「畜産王国小林市」が誇る和牛農家・酪農家の中から今回は6人のトップランナーを紹介します。



未来

新しいことへ 挑戦する農家たち

6次産業化や種雄牛育成など…
このまちには独自の取り組みを行う牛農家が多くいます。
ここでは、新たなことに挑戦する2人を紹介します。

多くの人に喜んでもらえる おいしいチーズをつくりたい

**仕事をしながらの作業
大変だがやりがいも**
2年前から、酪農の傍ら
チーズの製造を始めまし
た。搾乳や餌やりなど通常
業務は欠かせないので、牛
を養いながらのチーズづく
りは本当に大変です。しか
し、同時にやりがいも感じ
ています。チーズは、温度
や生乳の状況などで味が変
わります。初めての取り組
みなので、日々試行錯誤の
繰り返しです。
今年、保健所の営業許可
を取得し販売することにな
りました。現在は、2種類
のチーズを作っています
が、種類・量を増やして、
多くの人に喜んでもらえる
おいしいチーズを作りたい
ですね。



6次産業化に取り組む
加藤牧場
かとうのりあき
加藤 教昭 さん

県指定の種雄牛「秀正実」 日本一の宮崎牛支える一頭に

口蹄疫で、県内の多くの
種雄牛がいなくなりまし
た。種雄牛は県事業団で一
括管理しており、ほとんどの
宮崎牛の親牛です。その
ため、西諸地域でも種雄牛
の生産に力を入れ始めまし
た。そこで選ばれたのが「秀
正実」。この牛を生産でき
たのは、家族や関係団体な
どの全面的な協力があつた
からこそです。
昨年、秀正実の子牛がセ
リに初めて出品。心配で1
頭1頭確認しました。立派
に育っていたので、本当に
安心しました。秀正実には、
これから、日本一の宮崎牛
を支える一頭として活躍し
続けてほしいですね。



県指定の種雄牛
「秀正実」の生産者
くらそのかよこ
倉園 香代子 さん

**西諸のため宮崎のため
活躍し続けてほしい**

**畜産のまち支えよう
このまちの誇り胸に**
和牛オリンピックで2
連覇したときの代表28頭
のうち10頭は小林の牛
でした。今回の県共で
も、枝肉と種牛でグラン
ドチャンピオンを獲得。
小林は、名実ともに日本
一の和牛の産地といえま
す。また、温水さんや谷
口さんのような酪農家、
倉園さんや加藤さんのよ
うに新しいことに挑戦す
る人たちがいます。「多
くの人を支え、応援して
くれるからこそ」と倉園
さんが話すように、全国
に誇れる農家やそれを支
え、応援する人がいるか
らこそ、このまちは、「畜
産のまち」だといえるの
ではないでしょうか。
「小林の畜産はすごい」
と市外の知人に話すだけ
でもいいのです。私たち
にも関わることとはたく
さんあるはず。畜産
のまちの一員として、こ
のまちの「誇り」を胸に。

乳牛

県内トップレベルの 小林の酪農家たち

小林は、県内では都城に次ぐ乳牛の生産地。
共進会でも数多くの輝かしい成績を残しています。
ここでは、全共に県代表として出場した2人を紹介します。



カナダで見た世界一の牛を 目指し挑戦し続ける

**20歳から取り組み続け
今年、初めて全国へ**

高原畜産高校卒業後、2
年間、酪農の本場カナダに
修行に行きました。その中
で、アメリカとカナダの共
進会でグランプリになった
世界一ともいえる乳牛の世
話をする機会がありまし
た。今まで見たことがない
大きさと美しさ。「いつか
こんな牛を育てたい」と思
い、20歳で小林に帰郷し、
家業の酪農を継ぎました。
共進会は、その思いを叶
えるために取り組んでいま
す。そして、始めた当初か
ら「全共に出場したい」と



第3部末経産代表
酪農家
ぬくみずひろし
温水 洋志 さん

思っていました。就農して
22年目の今年、ようやく初
出場となりました。目標の
ひとつを達成することがで
きたのでとてもうれしく
思っています。

**一流の技術を取り入れ
いつか世界一の牛を**

全共に出場できてよかつ
たことのひとつに、全国の
名だたる農家と知り合えた
ことがあります。その出会
いを大切に、一流の技術
を自分の中に取り入れてい
きたいです。そしていつか、
カナダで見たような牛を育
てられるように、挑戦し続
けていきます。

5年後に開催される全共で 宮崎の底力を見せたい

**小さなころからの夢
共進会に挑戦し続ける**

小さなころから牛が大好
きでした。父親が出場する
共進会について行つては、
「いつか自分の牛で出場し
たい」と牛と父の背中を眺
めていました。県立農業大
学校卒業後、20歳で家業を
継ぎ就農。以来、共進会に
挑戦し続けています。

**能力を引き出すため
健康第一に育てている**

牛を育てる上で一番気を
つけていることは「健康に
保つこと」。10年前までは
乳量にこだわり、健康はお



第12部経産代表
酪農家
たにぐちとしふみ
谷口 俊文 さん

ろそかにしていました。そ
のため、1回に取れる量は
今よりも多かったです。牛が
が、同時に病気になる牛が
多数いました。牛の能力を
100%引き出すためには
健康が第一。食事や運動に
気を付けて育てるようにし
ました。健康的な牛は毛づ
やもよく、共進会でも戦え
る牛へと育てています。
今回の全共では、優等を
獲得したのは岡山山の1頭を
除き、すべて北海道の牛で
した。5年後は都市で全
共が開催されます。そこで、
優等を獲得し、宮崎の底力
を見せることがこれからの
目標です。

河川愛護でヤマメ 3500 匹放流

10月14日、こばやし地区大淀川水系河川愛護対策推進協議会合同河川パトロールがありました。河川愛護の一環で須木中央保育園の園児らが本庄川へヤマメ3500匹を放流。同園の黒木瑛太くんは「元気に大きくなってほしい」と話していました。



今年も大盛況。福祉バザー開催

10月24日、福祉バザーが市民体育館で開催されました。福祉関係14団体が出店し、タオルなどの日用品や野菜などを販売。開場と同時に、館内は買物客の熱気で賑わいました。売り上げの一部は、地域福祉推進活動費や災害義援金などに充てられます。



50年続く東方ソフトバレー大会

東方校区では毎年、体育振興会が主催し、住民が親睦を深めるソフトバレーボール大会を開催しています。10月25日には、第50回の記念大会が行われ、17チーム216人が参加しました。森岡興津男会長は「歴史あるこの大会で、交流を深めてほしい」と話していました。



紅葉彩る県道1号で育樹祭を開催

10月26日、沿道の美化と緑化を目的に、県道1号みどりのトンネル育樹祭が開催されました。事業者や市民ら約170人が参加。参加者は、県道1号の料金所跡から展望台までの約8kmにわたり、樹木の枝打ちや草刈り、ごみ拾いなどを行いました。



4月に小林西高衛生看護科に入学した生徒たちは、戴帽式を経て本格的な実習に入り、准看護師の資格取得を目指します

人間性豊かな看護師目指して 准看護学校で戴帽式開催

11月6日、西諸医師会立小林准看護学校の戴帽式が行われました。晴れて戴帽されたのは1年生26人。教員からナースキャップを与えられた生徒らは、ナイチンゲール像の火で、手に持ったろうそくを灯しました。内村大介校長は「人間性豊かな看護師を目指してほしい」と話していました。



現在は、指導者として活躍する大迫さん。「指導することは、まず選手や子どもの立場になって考えることが大切」と話していました

五輪メダリスト大迫明伸さん 故郷の紙屋中で講演会

11月12日、ソウル五輪柔道銅メダリスト大迫明伸さんが紙屋中で講演会を行いました。同校生徒や小・中学校の保護者、地域住民など約70人が来場。大迫さんは、選手を引退時に湧き出た感謝の気持ちについて話し、「感謝できる人間になってほしい」と生徒らにメッセージを送りました。



音楽や芸術で文化の秋を堪能 第53回小林市総合文化祭開催

10月25日から11月8日にかけて、第53回市総合文化祭が文化会館、中央公民館、市民体育館や野尻町農村環境改善センターなどで開催されました。作品展、芸能祭、音楽祭、囲碁・将棋大会やお茶会などを実施し、参加者は、展示やステージなどで日ごろの活動の成果を披露。地域住民ら延べ約6500人が各会場を訪れ、文化の秋を堪能しました。



1



2

Photo1 講演する北村さん。「今後、必ず女性の待遇は改善される」と話していました。2 マルシェを行う「こばやしママン」(活動の詳細は14頁参照)。3 西諸の女性グループ3団体による活動報告



2

3



Photo1 百歳会館で開催された囲碁大会。2 絵画、書道、写真や工作など多くの作品が並んだ作品展(市民体育館)。3 多彩な演目が披露された市民音楽祭。



3

きたむらはるお 北村晴男弁護士が講演 男女共同参画について考える

10月31日、西諸2市1町主催の「人権啓発・男女共同参画フォーラム」が行われました。市内外から約800人が来場。北村さんの講演会、西諸の女性による活動報告などを通し、男女共同参画について学びました。講演会で、北村さんが自らの職場の女性の雇用形態などを説明。「労働人口が減少している今、女性が働きやすい環境整備が必要不可欠」と話していました。

紙屋小・中で公開授業や研究発表

10月29日、小中一貫教育推進モデル校の紙屋小・中学校で研究発表会が行われました。市内外の教育関係者ら約150人が参加。国語や英語などの公開授業や、同校の教諭やPTAによる研究発表があり、小中一貫教育による学力向上についての理解を深めました。



市内団体代表者ら河野知事と対話

11月4日、知事と県民が対話を行う「知事とのふれあいフォーラム」が小林看護医療専門学校で開催されました。市内27団体の代表者ら28人が参加。医療体制の整備、農畜産の支援や雇用の場の確保など、市の課題について多くの意見が出されました。



後川内区が地域活動備品を整備

後川内区では、8月に南地区体育館敷地内に宝くじの助成金を活用し、コミュニティ活動備品を整備しました。同区の久保信雄区長は、「地域の行事等で積極的に活用し、住民同士の絆を深めていきたい」と話していました。



小中学生の想いが伝わる冊子

市文化連盟では、郷土の文学者黒木清次氏に続く文学者を育むため、小中学生の詩の作品を募集しています。毎年、受賞作品集で冊子を作成しており、今年は黒木清次生誕100周年。冊子は、市立図書館で閲覧できます。



元国会議員の小齊平敏文さん 小林市功労市民を追贈

11月3日、元参議院議員の小齊平敏文さん(享年65)に小林市功労市民が追贈されました。市議会、県議会議員も歴任し、地方自治や国政の発展に寄与した功績を称えたものです。参議院議員在職時には農林水産大臣政務官として大臣を補佐し、日本の農林水産業の振興、発展に尽力されました。

北きりしま田舎物語推進協議会 九州農政局長賞を受賞

11月9日、豊かなむらづくり全国表彰事業(九州ブロック)で北きりしま田舎物語推進協議会が九州農政局長賞を受賞しました。農家民泊をととした交流人口増加や、地域経済への貢献が認められ受賞。富満哲夫会長は「今後も、地域資源を活かして、農業の活性化や地域の発展に貢献していきたい」と話していました。

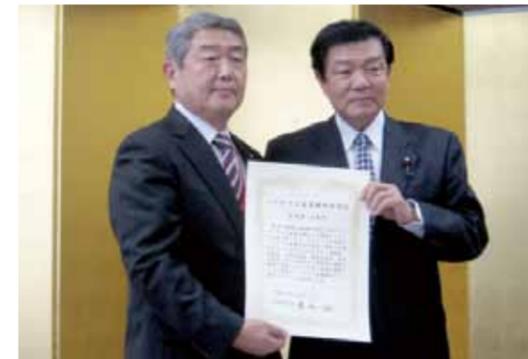


受賞後の記念撮影。この事業は、地域ぐるみの活動をととして、農林漁業の健全な発展を推進することを目的としています



Photo1 14年間、永田町区長を務めた小峰さん。野尻町との合併時には区長会長として区長会の一本化に尽力。2 真方二区の区長として14年間務めた橋ノ口さん。真方2区営農研修館建設委員長も務め、隣接する多目的広場用地までの確保に奔走し、実現。3 60年余農畜産業の傍ら粉擦業を興した大牟田さん。農業委員を12年務め、農業発展はもとより本市経済振興に寄与。4 郷土史を解説できる第一人者として、市内外での講座などの講師を務める園田さん。小林市文化財保存調査委員として、多年にわたり本市教育文化の振興に尽力。

市がバイオマス産業都市に 県内では初めての認定



前田副市長と伊東良孝農林水産副大臣。伊東副大臣は「エネルギー循環型社会の先導役としてがんばってほしい」と話していました

11月16日、家畜の排せつ物や木材などを活用し、エネルギー循環型社会を目指す「バイオマス産業都市」に市が認定され、農林水産省で認定授与式が行われました。全国から12の自治体選ばれ、県内での認定は市が初めて。今後、バイオマスを活用し地域の雇用創出や活性化を目指します。



長きにわたり地域発展に尽力 3部門4人に市民表彰

11月3日、市の振興発展や市民生活の向上などに尽力した人をたたえる「小林市市民表彰式典」が文化会館でありました。地方自治部門で、小峰實義さんと橋ノ口芳利さん、産業経済部門で大牟田鉄男さん、教育・芸術・体育・文化部門で園田隆さんが受賞。代表して小峰さんが、「身に余る光栄。今後も、小林のために努力していきたい」と謝辞を述べました。

華麗な演技で観客を魅了 市内外13団体が新体操披露

11月14日、市民体育館で新体操演技会が開催されました。全国レベルの華麗な演技を生で見ようと、市内外から約2,200人が来場。選手たちの息の合った団体演技のほか、個人競技のスティック、リング、ロープやクラブを使った技が決まるたびに、大きな拍手と歓声が送られていました。



秀峰高校3年の木牟禮詢さんは「新体操に出会えてよかった。今までの感謝の気持ちをすべて演技に込めました」と話していました

(独)防災科学技術研究所と協力し、防災に関するインターネットサイト「小林市ポータル」を実験的に運用しています。市内の自主防災組織が作成した防災マップなどを閲覧できます。市民協働による防災の取り組みをのぞいてみませんか。(問：小林市市民活動支援センターTel.27-3177)



News 赤い羽根共同募金
地域の福祉のために活用
細野小で集められた募金寄贈



同校児童と種子田会長。「思いの詰まった募金。大切にさせていただきます」と種子田会長

市 内各小中学校で行われている「赤い羽根共同募金」。細野小では、11月11日、贈呈式が行われました。同校児童が全校児童から集めた募金5694円を社会福祉協議会の種子田興市会長に贈呈。代表して同校6年の平野一輝さんと小川磨美さんが「みんなで協力して集めました。福祉のために大切にしてください」とあいさつしました。集められた募金は、地域福祉活動などに使われます。

News オレンジ米プロジェクト
永久津小・中の児童・生徒ら
認知症高齢者と稲刈り

永 久津小5・6年生と同中全校生徒らが認知症の高齢者と認知症サポーターリーダーとで6月に植えた稲の収穫を行いました。児童・生徒には認知症への理解を、認知症患者には農作業を通じて症状の緩和を図ることが目的。同小5年の大平悠太さんは「みんなで協力してできたので良かった。またやってみよう」と話していました。12月6日には収穫祭を開催し、餅つき大会を行う予定です。



田植えをする児童・生徒ら。収穫した米の一部は、オレンジ米として販売される予定です

取り組みを紹介します

きずな協働体 今月は、野尻地区

耕作放棄地解消のため薬草など活用した先進地視察

輝 けフロンティアのじりの地域整備委員会で、高齢者の生きがいづくりを目的に、薬草・ハーブを活用した耕作放棄地解消事業に取り組んでいます。10月20日、同委員会古川幸廣委員長や技術協力をしている県薬草センター職員、ハーブ愛好会、JA

職員など10人で市内2カ所(黒沢津地区・立野地区)と熊本県あさぎり町(あさぎり薬草生産組合)を視察。栽培方法や収穫方法、管理方法などを学びました。古川委員長は「学んだことを今後の活動に生かすため検討していきます」と話していました。



輝けフロンティアのじり
地域整備委員会
古川幸廣委員長

試験圃場で栽培を行い小面積から推進していきます。

協働により「九州一 安心安全なまち 小林市」を目指して

こばやし協働 Info & News インフォ アンド ニュース

News 地域医療
地域包括ケアの構築のために
地域医療講演会を開催

住 み慣れた地域でいつまでも暮らせるまちづくりを目指すため、西諸医師会主催の地域医療講演会が、10月29日、文化会館で行われました。宮崎大学医学部地域医療・総合診療医学講座の吉村学教授が講師として登壇。吉村教授は、医療従事者の連携に加え、地域住民を巻き込むことの重要性を説き、「地域の絆や郷土愛を育むための体制の整備をしていかなければならない」と訴えました。



講演する吉村教授。会には医療関係者や地域住民など約280人が来場し、理解を深めました

News 奉仕作業
シルバー人材センター会員
市内一円で奉仕作業



会員らによる奉仕作業。市内各地で、草刈りやごみ拾いなどが行われました

10 月は、シルバー事業普及啓発促進月間。市シルバー人材センターでは、同24日に恒例の奉仕作業を行いました。同センターの会員らが参加し、13班に分かれて市内各地の清掃や草刈りなどを実施。窪田明雄理事長は「自分たちができる範囲で、地域の皆さんが通る道を私たちの手で安全に、きれいにできれば」と話していました。翌24日には、同センター前広場でシルバーフェスタを開催しました。

Info 小林市防災・防犯メールの登録者数1万人を突破!



災害や身近な防犯情報をお届けする「小林市防災・防犯メール」。11月17日、市で目標にしていた登録者数1万人を突破しました。防災・防犯メールは、今後も「九州一安心・安全なまちづくり」の推進のため継続していきます。まだ登録して

いない人は、いざという時のために、ぜひ登録をお願いします。携帯電話やスマートフォンのカメラ機能で、右のQRコードを読み取り、本文に「ほうさい」と入力し、送信すると登録できます。(問：危機管理課 Tel.23-1175)



QRコード



4



5



6



小林の農畜産物の魅力を伝える
女性の力でまちを元気に



1



2



3

小林人

こばやしびと
Vol.53

Photo1 試作品の「こばやしの宝物クッキー」。お茶やトマトなどを使い鮮やかな色合いにしている。 **2** 市役所前で初めて開催した「マママルシェ」。子どもから大人まで盛況だった。 **3** 「イタリアンコロッケ」。宮崎和牛やチーズなどをふんだんに使用。 **4** アイデアがまとまると調理に。長年培ってきた料理はお手のもの。 **5** 野菜パウダー。こばやしママンの商品としてOgawa Farmで販売。また、裏面ははがきになっており、パウダーとともにメッセージを送ることができる。(問: Ogawa farm Tel 27-3814) **6** 月1回の定例会議の様子。それぞれが作った試作品を持ち寄ることも。

人口減少が社会問題の今、女性の力はますます必要になっていく。小さなことからコツコツと取り組む彼女たちの姿は、同じ女性たちにも勇気を与えている。そしてその力は、このまちをもっと元気にしていく原動力となるだろう。

粉末にした野菜を使用する。「野菜嫌いの子どもでも美味しく食べてもらえれば」と考案者の瀬戸山正子さんは話す。「人の力」を生かして農畜産物をより魅力的にしているのだ。

8月と10月には、市内で「マママルシェ」を開催し、農作物の販売や試作品の振る舞いを行った。そこに訪れたお客さんとの会話の中から、自分たちの今ある商品の課題などを探った。笑顔とコミュニケーション能力の高さは女性ならではの。梨・ぶどうを栽培する小原みほさんは「農作物の美味しい調理法などお客さんから学ぶこともある。新たな発見は、とても楽しい」と笑顔を見せる。

Maman 女性の活力推進グループ

こばやしママン

食と水の宝庫「小林市」。雄大な自然の中で育った、小林の農畜産物の魅力を発信しようとしている人たちがいる。

女性の活力推進グループ「こばやしママン」。

農家を中心とした女性およそ20人からなるグループで平成26年2月に発足。目指すのは、自分たちが育てている農畜産物を加工し、販売する「6次産業化」。月1回、定例会議を行い、それぞれのアイデアを繋ぎ合わせ、魅力的な商品づくりに取り組んでいる。

6次産業化は簡単なことではない。1つの農家だけでは、本業とのバランスや加工場の設置などの課題がある。お茶を栽培する川原美智子さんは、「今まで、6次産業化をしたいと思っていたが踏み出せなかった。このグループのおかげで夢が叶いそう」と話す。

また、彼女たちの作る商品の魅力は、「主婦ならではの工夫。試作品の「こばやしの宝物クッキー」は、

119番 だより



中央消防署 Tel 23 - 2013

緊急自動車の走行に対するご理解とご協力を



火災・救急発生状況

種別	10月	累計	昨年
建物	0	17	+6
林野	1	4	±0
車両	0	1	-1
その他	0	3	-3
救急	175	1588	+107

緊急車両の走行にご協力ください

消防車や救急車は、一刻も早く火災などの災害現場に急行し消火活動を行い、被害を最小限に食い止め、急病人などに対して応急処置を行い、速やかに病院へ搬送しなければなりません。そのため道路交通法で、緊急時には一般車両よりも優先して走行することが認められています。また、緊急走行時にサイレンを鳴らすことは、法律で義務付けられていますので、夜間などのサイレン音に対し、ご理解をお願いします。

緊急自動車が接近したときは

- ①交差点付近では、交差点を避け道路の左側に寄って一時停止してください
- ②高速道路などで本線に入ろうとしているときは、これを妨げないようにしてください。
- ③狭い道路などで停車をする場合は、通行に支障がないよう配慮してください。
- ④自転車に乗っている人や歩道のない道路を歩いている人は、走行・歩行を止め進路を譲ってください。

110番 だより



小林警察署 Tel 23 - 0110

年末年始の地域安全運動 12月1日～1月3日



交通事故発生状況

種別	10月	累計	昨年
人身	31	255	+6
物損	98	763	+9
死者	0	0	-2
負傷者	39	307	+25
全国死者	3306		(昨年同月比 -4)

防犯意識高め犯罪から身を守ろう

今年の県内の犯罪情勢は、発生が減少しています。しかし、年々その手口が巧妙化している「特殊詐欺」が過去最悪の被害状況です。県民の間では「治安が向上した」という実感は広まっていない現状にあります。

これから年末・年始にかけて、人・物・お金の動きが多くなるため、それを狙った「強盗」、「ひったくり」や「オレオレ詐欺」、「もうけ話をかたった詐欺」などの特殊詐欺の発生が懸念されます。

家の車の戸締り、自転車などの二重ロック、不審な電話を受けたときは相談するなど、自らの防犯意識を高め犯罪から身を守りましょう。

運動の重点～地域の安全は自分たちの手で～

- 「金融機関」・「コンビニ」などを対象とした強盗事件などの犯罪防止
- 子どもと女性、高齢者の犯罪被害防止
- 特殊詐欺の被害防止
- 「乗り物盗」、「万引き」などの身近な犯罪の防止

知恵袋

意外と知らない 骨粗しょう症

整形外科
医師 伊集院俊郎先生



「最近、背中が痛むなあ」「背中の曲がり気になるなあ」という人はいませんか？

そんな人は骨粗しょう症かもしれません。骨粗しょう症とは骨量の減少と骨組織の微細構造の異常の結果、骨に脆弱性（もろくて弱くなること）が生じ、骨折しやすくなる病気です。この病気は、圧倒的に閉経後の女性に多く、脆弱性骨折はまず、倒れたときに手をついて起こる手首の骨折が50代から目立ってきます。さらに80代になると転倒による大腿骨上部の股関節に近い部分の骨折が増え、手術が必要になることもあります。この骨折のせいで、寝たきりになってしまうこともあるのです。

骨粗しょう症による骨折は「いつの間にか骨折」が多いといま

す。本人が気付かぬうちに骨折しているからです。ポキッと折れるだけが骨折ではなく、骨の強度が低下し、本人が気付かぬうちに骨がつぶれてしまうのも骨折です。

製薬会社の日本イーライリリーが、骨粗しょう症と診断された60歳以上の女性515人を対象にインターネットで調査した結果では、医療施設を受診する前から骨粗しょう症を疑っていた人は14.2%にすぎないという結果でした。自分の体に関心を持つ事も大切ですね。

骨の健康にかかわる栄養素は多く、バランスのよい食事を心がけることが骨粗しょう症予防の基本です。そして、「骨粗しょう症かな」と思ったら、まず受診をしましょう。

ヘルスマイトさんおすすめ 元気アップメニュー

Vol.097



1日に野菜料理を小鉢で6皿食べましょう。
目標 350g!!



ウメ♪ウメ♪ ごまあえ

1人分のエネルギー
37kcal
塩分 0.5g

- 材料 (2人分)
- ・大根……………120g
 - ・梅肉……………中1個分
 - ・すりごま……………大さじ1
 - ・薄口しょうゆ……………小さじ1
 - ・ゆずの皮……………少量



クックパッドにレシピを掲載中!

小林公式キッチン | 検索

- 作り方
- ①大根は、薄くいちょう切りにする。
 - ②①と、みじん切りした梅肉、すりごま、薄口しょうゆを混ぜ合わせて盛り付ける。
 - ③せん切りしたゆずの皮をのせて、できあがり!

●ワンポイント
大根に含まれる酵素類は、加熱に弱いので、生で、できれば皮ごと食べるのが理想です。消化促進、がん予防、老化防止、美肌効果、むくみ改善、ストレス緩和など、効能盛りだくさんの野菜です♪



EDUCATION

地域から愛される中学校を目指して

西小林中学校

西小林中学校は、全校生徒99名が在籍する、元気で明るい学校です。笑顔が絶えることがありません。全校生徒で決めたスローガン「The Strongest in town」を目指して、一流のあいさつ！築き笑顔あふれる西小林!!のもと、毎日日々の学校生活から、明るい雰囲気づくりを意識してあいさつをしています。



あいさつ運動の様子

今年度は、先生方のお力をお借りしながら生徒が中心となって、「地域とのつながり」を深めるための活動に取り組んでいます。今年から改善したあいさつ運動では、毎朝7時30分から生徒会執行部を中心に各専門委員長や副委員長が中学校と小学校に分かれてあいさつをしています。月曜日の放課後には「また明日」のあいさつを行っています。あいさつ運動を約一年間継続して実施したことによって、登校が遅い生徒もほとんどいなくなり、全校生徒のあいさつへの意識が高まってきました。

生徒会代表 福元隆晃



SPORTS

スポーツ競技団体の紹介⑥・小学生用ハードル購入

小林総合運動公園市営陸上競技場 小学生用ハードルを購入



小林総合運動公園市営陸上競技場に、新しく「小学生用ハードル」と「ハードル運搬車」を購入しました。多くのご利用をお願いします。このハードル購入事業は、スポーツ振興くじ(toto)助成金を受けて実施しました。

- ◆設置概要 小学生用ハードル 54台
ハードル運搬車 6台
●問 保健体育課 Tel 22 - 7911

ラージボール卓球「小林卓愛」

現在西諸のメンバー14人で毎月県内外の大会に参加し楽しく活動をしています。指導できるメンバーもいますので初心者でも大歓迎です。一緒にラージボール卓球を楽しみませんか。

- ◆練習日時 毎週月曜の19時30分～21時30分、毎週木曜の20時～22時
◆練習場所 月曜 平川地区コミュニティセンター 木曜 南地区体育館
◆申・問 孝橋瑩翁 Tel 080 - 5259 - 2388



小林卓愛の皆さん



文化の足跡 TRACES

小林の大河ドラマ外伝①「伊東氏のその後」

Vol.63



延享4年(1747) 飢肥藩領域図「宮崎県史」より
この図は、延享4年(1747)の飢肥藩領域を示している。宮崎県史より引用されている。図には、飢肥藩の領域が示されており、その中心地である伊東氏の領地も示されている。

伊東氏は、かつて小林を含む今の宮崎県のほとんどを領有していました。しかし、1572年(元亀3年)えびのの木崎原の戦いで島津氏に敗北。領地を島津氏に奪われ、豊後の大友氏を頼って豊後に落ち延びました。さらに頼った先の大友氏も島津氏との合戦に敗北。ここまではこれまでお話ししてきた内容ですが、その後、伊東氏はどうなったのでしょうか？

実は、伊東氏は度重なる敗戦においても討死はしておらず、豊臣秀吉の九州平定の際には、秀吉の傘下に入り、活躍しました。豊臣軍は、北九州に降り立ち島津氏の本拠地鹿児島市を目指して大軍を南下させましたが、当然九州の地に土地勘はなく、宮崎路では以前から、伊東氏の一族が、歴史は意外なところでつながるものですね。余談ですが、江戸時代に島津の薩摩藩と伊東の飢肥藩は、隣同士となっていた。現在観光地としても知られている日南市の飢肥城。行かれたことのある人も多いと思いますが、その殿様こそ、かつては私たちの小林を領有していた伊東氏の一族です。

国際交流「シャネットの徒然なるままに」 WORLD

Vol.30

「The power of Music」

「らっ！また誰かが完全に外れてるよ！」と、コーラスに入っているかわいい坊やが怒られています。まだ、自分だということば、自分自身にさえもバレていないです。ローター坊やだと明白になったとき、すぐに退屈させられます。「君は声がいい」と入団を勧められてから、一ヶ月も経っていないのに！一ヶ月以内、ローター坊やの赤熱なポップスターの将来は、赤信号でした。ローター坊やは私のパパです。音痴です。完全に。



NOJIRI FLAPの仲間たち

「きつとこの世界の共通言語は英語じゃなくて笑顔だと思おう。」
その歌を聞くと、不思議に癒されます。
今月はオチがないですが、最近ハマっている曲の好きな歌詞を教えましょうか？



「かじかの湯」
すきむらんどの一隅にある「かじかの湯」。肌をやわらかい泉質とヒノキ風呂、フィンランド式サウナ（水蒸気を利用したサウナ）などが人気です。

料金
中学生以上 400円
小学生以下 200円
乳幼児 無料

営業時間
平日 10時～21時30分
土日祝 8時30分～21時
定休日 毎月第2・第4木曜

問
かじかの湯
TEL 0984・48・2490

寒い冬は温泉に行こう
12月に入り、寒い日が続きます。そんな日には、温泉などで温まるのも一つの楽しみではないでしょうか。



「道の駅ゆーぱるのじり」
国道268号沿いにある、「道の駅ゆーぱるのじり」。バラ湯やアロマサウナなどで旅の疲れを癒す入浴施設のほか、レストランや宿泊施設、農作物や特産品の販売所も完備しています。

入浴料金
中学生以上 400円
小学生以下 250円
乳幼児 無料

営業時間 9時～21時
定休日 第1水曜日
※祝祭日の場合は翌日

問
道の駅 ゆーぱるのじり
TEL 0984・44・2210

こすも〜のおでかけガイド



寒い冬は温泉に行こう



図書館からのお知らせ

クリスマス会
【小林本館】
日時：12月19日（土）
10時30分～11時30分
【野尻分館】
日時：12月19日（土）
17時～17時50分
年末年始の休館
期間：12月28日（月）～1月5日（火）
期間中に館内整理日による休館を含みます。新年1月6日（水）から皆様の来館をお待ちしております。

今月の著者紹介
宮部みゆき氏の作品を展示しています。（一般閲覧室のコーナーにて）

問 詳細は図書館カウンターへおたずねください
図書館 22-7913

◆今月のおすすめ～児童書～
『Zero ゼロ』
作・絵：キャサリン・オートシ
訳：乙武 洋匡
発行：講談社

◆今月のおすすめ～一般書籍～
『和僑』
著者：楡 周平
発行：祥伝社

◆今月の一冊～一般書籍～
『オーラ、オーラ、アミーゴス～ペルー・アマゾン交流記～』
著者：黒木 暢
発行：鉱脈社

◆今月のおすすめ～一般書籍～
『マイナンバー制度の実務と業務フローがわかる本』
著者：名南 経堂
発行：日本実業出版社

◆今月のおすすめ～一般書籍～
『帰蝶』
著者：諸田 玲子
発行：PHP 研究所

12月の休館日と開館時間
【本館】1日、28日～31日（年末休館日）、毎週月曜
◆開館時間 9時～19時
日曜および祝日は17時まで
【須木分館・野尻分館】
1日、28日～31日（年末休館日）、毎週月曜・祝日
◆開館時間
・須木：9時～17時
・野尻：10時～18時30分
※日曜は17時まで

小林市立図書館
問：22-7913

毎週**土曜**は新刊本の入荷日です。

でかけたくなる情報が満載！

よいよ今年、最も期待できる「ふたご座流星群」の時期がやってきました。活動のピーク予想は15日の午前3時。予想はピタリと言うわけにはいかないことが多いので、14日の夜から15日の未明にかけては注目すべき時間帯となります。



12月15日、3時の西天の予想図（ステラナビゲーターで作成）

西に傾き始めていますので、西の方角を中心に広く見渡すように眺めるのがおすすめです。今年は1時間当たり80個以上が予想されていますので楽しみですね。14日は、ふたご座が東から顔を出す2時ごろには月が沈んで絶好の夜を迎えます。ピーク

は深夜になりますので、深夜が苦手な人は早い時間帯での観望でも期待が持てます。あえて時間帯を絞るなら15日の未明をおすすめしたいところです。この観望会に合わせて14日は19時～22時まで大型望遠鏡を利用した星空観望会も開催します。その後、未明まで屋外に敷いたブルーシートに寝転がって流星を観望してください。

天空の羅針盤

天文情報とイベント

問：北きりしまコスモドーム TEL 27-2468

お知らせ：ご紹介した以外の観望会は毎週土・日の夜19時～、20時～、21時～。休館は毎週火曜、プラネ番組入替え7日（月）～10日（木）、年末年始29（火）～1月3日（日）

▼平成28年1月29日（金）大ホール
宝くじ文化公演「森公美子コンサート～カモナ・マイ・ドリーム」

●内容＝
森公美子さんの魅力いっぱいのステージをお楽しみください。

●時間＝開場 18：00
開演 18：30

●入場料＝
・一般 2000円（当日2500円）
・高校生以下 1000円（当日1500円）
※宝くじの助成により、特別料金になっています。



※未就学児の入場はご遠慮ください。
※託児サービス有り（要予約：前日まで）
●主催・問＝小林市文化会館
TEL 0984-23-7400

会場ご利用の案内

文化会館には、大・小ホール以外にも、会議室、和室、リハーサル室などの施設があります。会合や研修会場として、また、ダンスや楽器の練習場所にいかがでしょうか？ご利用については、文化会館（0984-23-7400）までお問い合わせください。



小林市文化会館 イベント情報
問：23-7400

休館日：【文化会館】毎週月曜（祝祭日の場合は翌日）

でかけたくなる情報が満載！



秋祭水たつぷりと水の里 小林合歓の会 海蔵由喜子
 秋運ぶ水平にトンボ飛びにけり 小林合歓の会 阿南夫沙子
 里祭ほろよい残る朝の放尿 小林合歓の会 藤林伸岳
 角橋に通夜の矢印身に入むや／歩道橋猫走る後枝歩行 真方 上久保年治
 スマホンを片手にママはボクゆらしママと呼んでも知らぬ顔して 野尻山茶花
 冬枯れの花壇の花は少なくアカパンサスの葉は緑なり 細野 坂上正子
 バブル期の年末くじはありがたき香港マカオ思い出の旅 真方 柳田俊子
 どこまでも続く紅葉のトンネルに差し込む秋の日差し和らぐ 真方 三國キミ子

よもやまトーク

四方山話

絶 景ウオークまだ3回目なのでですね。2年前から息子と参加するのを楽しみにしています。小林人の西村さん競歩を始められたのが43歳で日本新記録を樹立とはすごいですね。何事も始めるのに遅すぎることはないのかなと勇気をもらいました。

(M・Eさん 細野)

西村さんは「歩くなら私にもできるかも」と思い競技を始めたいそうです。好奇心がとても旺盛で、ヨガやストレッチ、ダンスなど行っています。何事にも、

積極的に挑戦することはとても大切ですね。

最近

近、西諸弁が話題になっていますね。娘がまだ幼い時、「今日の晩ご飯は何？」って聞いてきたので「ゆつかせーん」って答えたたら「ユッカセンってどんな料理？」ってうれしそうな顔で言ってきたので、私は大笑いしてしまいました。いまでも時々思い出してはクスツツとなります。

(さかちゃんさん 細野)

生まれ育ったまちの言葉は、人それぞれ思い出があるのではないでしょうか。そういうことが、このまちの魅力でもあるので、大事にしていきたいですね。

貯

筋運動のCDに合わせて、じっくり体操しました。なんと、翌日は筋肉痛です！ゆつくりと少ない動きでもとても筋力をつけるためになると実感しました。なるべく続けて健康対策に役立てたいです。

(Y・Tさん 細野)

健康を維持するために運動は欠かせません。貯筋運動は、家でも気軽に行える運動です。ぜひこれからも継続して、健康のために取り組んでみてはいかがでしょうか。

さんで本当にいいところですよ。

(O・Aさん 南西方)

今年も、生駒高原のコスモスマつりは盛況でした。小林は、本当に自然がたくさんでいいところですよ。今後も、イルミネーションなどのイベント満載です。ぜひ、足を運んでみてはいかがでしょうか。

生 駒高原のコスモスがとてきれいでした！行ってきましたよ。小林は自然がたく

よもやまトーク 四方山話

このコーナーでは読者の皆さんからのお便りや投稿をお待ちしています。ハガキ、FAX、Eメールなどふるってご参加ください。

小林市 地域おこし協力隊 協力隊通信 市民協働課 TEL 23-1148

地域の方に教えてもらいながら家庭菜園を始めました！畑づくり勉強中です！



ほそかわ えみ 隊員 細川 絵美



10月より野尻町の地域おこし協力隊になりました。今西哲也です。Uターンで戻って来たのですが、知らない事が多く勉強の毎日。10年間、千葉で暮らしていましたが、自然と接する機会はありませんでした。そのせいか、よく空を見ます。夜空を見る事はもちろん、昼間も霧島連山をボーっと見つめ、時間に身を任せる事も。そんな私が協力隊の活動として『のじりまちあるき』に参加しました。そこには車で通るだけでは分からない景色が広がっており街を学ぶには良い機会となりました。これからも自分の足で街を学んで行こうと思います。

10月より野尻町の地域おこし協力隊になりました。細川絵美です。移住して1カ月。満員電車通勤から開放され自然を眺めながらの通勤、豊かな食卓を囲めることが幸せです！北海道で生まれ育ち東京で7年間社会人生活を送り、入籍して夫婦で小林市民になりました。地域振興課でイベントポスターや冊子作成などをしています。これまで広報や広告企画営業などしてきた経験を活かして、ハーブ栽培&商品企画、WEBでの発信、ネットショップ、ゲストハウス運営などを通して地域の魅力を発掘して外に発信PRしていきたいです！



『のじりまちあるき』に興味を持たれた方は、野尻庁舎地域振興課にお電話を！！



いまい てつや 隊員 今西 哲也

POST CARD

886-8501

小林市役所 企画政策課 広報こぼやし編集室 行

(広報こぼやしNo.117 2015.12月号)

お手数ですが52円切手をお貼り下さい

フリガナご氏名

(イニシャルまたはペンネームも記入ください)

ご住所

電話 ()-()-()

興味を持った①

コーナー②

3つ③

クイズの答

広報クイズ

問題：和牛、乳牛の共進会で小林勢が活躍。今月の特集は「全国に誇る000」。

◆ヒント：4ページから探してください。

クイズの答・興味を持ったコーナー3つ・住所・氏名・電話番号を明記して応募してください。今月は、抽選で10人に図書カードをプレゼント。

【締切】12月15日(水曜)〔当日消印有効〕
 応募は一人1枚まで。広報こぼやし11月号のクイズの答えは「写真」でした。抽選の結果、正解者の10人に景品を贈りました。

※プレゼントを提供くださる方も募集しています。

【宛先】〒886-8501 (住所不要) 小林市企画政策課広報 FAX: 25-1037 E-mail: info@city.kobayashi.lg.jp

人のうごき (小林市の人口)

人口	46,430人	(+11, -407)
男	21,638人	(-1, -216)
女	24,792人	(+12, -191)

世帯数 19,884世帯 (+25, -56)

平成27年11月1日現在現住人口 (前月比、前年同月比)
 現住人口：国勢調査人口(平成22年10月1日現在に実際に居住している人口)を元に、その後の転入・転出、出生・死亡などを増減して算出する人口。

保健・福祉

家族介護者の集い (認知症家族の会)

小林市地域包括支援センターでは、介護をしている人の心身のストレス緩和と活力につながるため、毎月第2土曜日に「家族介護者の集い」を開催しています。1月は、次の内容で開催します。介護に関する質問や悩みのある人、また、今まで参加したことのない人もこの機会をぜひご利用ください。

◆日時
平成28年1月9日(土曜)
11時～14時

◆場所
Sabboribar(赤松通り)

◆内容
茶話会(新年会)

◆参加費
食事代実費

◆申込締切
1月4日(月曜)まで

◆申込方法
電話で申込みください。

◆問
小林市地域包括支援センター
Tel 25・0707

介護職員研修会

市社会福祉協議会では、地域社会に貢献できる介護職員を養成するため研修会を開催します。介護の専門的な知識及び技術を習得したい方、ぜひご参加ください。

◆研修期間(全24回)

平成28年1月18日(月曜)～2月26日(金曜)

◆場所
市社会福祉協議会

◆対象者
小林市、えびの市、高原町在住の人

◆費用

◆小林市在住
15000円

◆えびの市、高原町在住
30000円

※テキスト代含む

◆募集
20人程度

◆申込方法

各地域の社会福祉協議会に直接お申し込みください。

◆申込締切
1月12日(火曜)

◆問
小林市社会福祉協議会
Tel 23・3466

市ホームページバナー広告

市では、自主財源確保のため市のホームページに掲載するバナー広告を募集します。

◆広告の位置

「くらし」と「観光」のページの下部

◆広告掲載料

・事務所を市内に有する企業 月額5千円(税込)

・事務所を市内に有しない企業 月額1万円(税込)

◆申込用紙配布場所

企画政策課

※市ホームページからもダウンロードできます

◆申込方法

申込用紙に必要事項を記入して、バナー原稿を添えて企画政策課まで郵送または持参ください。

◆申込締切
随時

※詳しくは、市ホームページを確認ください

◆申・問・企画政策課
Tel 23・0456

〒886-8501 小林市細野300番地

平成27年度国保人間・脳ドック第3次募集

平成27年度国保人間・脳ドックの第3次募集を行っています。なお、昨年度人間ドック・脳ドックいずれかを受診された方と、今年度既に特定健康診査を受診した方は、定員にかかわらず受診できません。また、生活習慣病予防のための特定健康診査も引き続き実施していますので、ぜひ受診してください。

◆対象者

年度内年齢40歳～75歳の誕生日前日までの国民健康保険加入者

◆申込期間

12月1日(火曜)～18日(金曜)

※土日は除く

◆受診料・定員(予定)

◆人間ドック(定員:30人)

7000円

◆脳ドック(定員:30人)

7000円

※申込多数の場合は抽選

◆申込に必要なもの

国民健康保険被保険者証、印鑑(認印可)、特定健康診査受診券(黄色)

オレンジカフェ

◆申・問
ほけん課
Tel 23・0116

◆須木庁舎住民生活課
Tel 48・3132

◆野尻庁舎住民生活課
Tel 44・1100

◆西小林出張所
Tel 27・2180

毎月第4水曜日に認知症サポーターリーダー(小林地区)主催の「オレンジカフェ」を開催します。認知症になって暮らせるように、また心身のストレス緩和と活力につなげることが目的。お茶を飲みながら、会話や交流ができ気楽に集える場です。この機会をぜひご利用ください。

◆日時

12月23日(水曜) 10時～12時

◆場所

憩敬園(地域交流スペース)

◆対象

認知症の方やその家族、介護に興味のある方など

◆参加費
1000円

※申込は不要です

第15回宮崎県障がい者スポーツ大会

第15回宮崎県障がい者スポーツ大会の出場者を募集します。

◆開催期日
平成28年5月8日(日曜)

◆場所
宮崎県総合運動公園ほか

◆種目

身体障がい者

陸上競技、水泳、卓球、アーチェリー、フライングディスク、ボッチャ

◆知的障がい者

陸上競技、水泳、卓球、フライングディスク、ボウリング

◆精神障がい者

バレーボール、ミニバレー

◆申込締切日
平成28年1月19日(火曜)

◆申込締切日

ボール、グラウンドゴルフ

◆申・問

身体障がい者、知的障がい者

福祉課

案内

路線バス(小林～京町線)の運賃低廉化の実験を行います

路線バスの運賃を安くし、利用者が増えるか検証するための実証実験を行います。路線バスなどの公共交通機関は

利用者がいなければ維持できません。皆さまのご利用をお願いします。

◆対象路線
小林～京町線

◆実施方法

2枚切符(800円、片道400円)の販売

※通常運賃は、小林バスセンター～京町間で1060円

◆販売場所

・宮崎交通小林営業所

・路線バス(小林～京町線)車内

◆実施期間

12月1日(火曜)

～平成28年2月29日(月曜)

◆問・宮崎交通小林営業所
Tel 23・3123

時間外急病診療電話案内

Tel 23-8212

平日夜間 19時から22時まで

日曜・祝日 9時から12時まで

(日曜・祝日は、原則小児科)

※医療機関を案内するもので、病気に関する相談を受けることはできません。

小児救急医療電話相談

Tel # 8000

365日 19時から翌8時まで

ダイヤル回線からは

Tel 0985-35-8855

※明らかに緊急を要する急病の場合は、119番をご利用ください。

うなぎ稚魚特別採捕

増養殖用種苗の供給を目的とした、うなぎ稚魚(シラスウナギ)の特別採捕が県内各河川で行われます。うなぎ稚魚の採捕は、県知事の特別許可が必要です。許可を受けずに採捕したり、「うなぎ稚魚の取扱いに関する条例」に基づく登録を行わずに、全長25センチ以下のうなぎ稚魚の所持・売買などを行った場合は刑罰に処せられます。

特別採捕期間

12月6日(日曜)~12月19日(土曜) (平成28年3月19日(土曜)まで)

・県農政水産部水産政策課
TEL 0985・26・7146

農業振興地域整備計画の変更申請の受付

農業振興地域整備計画の変更申請受付を行います。

申請受付期間

12月28日(月曜)まで

申請先

農業振興課、須木庁舎地域整備課、野尻庁舎地域整備課

変更申請の要件

農用地(青地)を除くときは「農業振興地域の整備に関する法律」に基づき、具体的・緊急的な事業計画がある

情報提供者・所有者に謝礼金 空き家バンク登録随時受付中

市では、移住希望者などに、登録された空き家情報を提供する「空き家バンク制度」を設けています。不動産会社に取り引を依頼されていない売買・賃貸できる空き家を持っていて、空き家バンクへの登録を希望する人は、気軽に連絡ください。

また、情報提供者に5千円、所有者に5千円を支払う謝礼金制度もあります。詳しくは、問い合わせください。

◆空き家の改修補助=空き家の改修など(賃貸借契約締結後)に対する補助制度もあります(上限40万円)。

●問=市民協働課
TEL 23・1148

り、法律に定められた要件を全て満たす場合に限りです。

◆その他

申請書用紙は、農業振興課、地域整備課(須木庁舎・野尻庁舎)にあります。

●問

農業振興課

TEL 23・0333

須木庁舎地域整備課

TEL 48・3131

野尻庁舎地域整備課

TEL 44・110

林業退職金共済制度

林退共制度に加入していたが、退職金をまだ受けとっていない人を探しています。以前林業の仕事をしていた人で、林退共加入していたか分からない人についてはお調べします。また、罹災された共済契約者および被災者に対し、各種手続きの必要が生じた場合は、できる限り速やかに対応いたします。最寄の支部または本部へ相談ください。

●問

林業退職金共済事業本部
TEL 03・6731・2887

マイナンバー総合フリーダイヤルを開設しました

マイナンバー制度に関する問い合わせは、フリーダイヤルのコールセンターにお電話ください。

◆電話番号

◆マイナンバー総合フリーダイヤル
TEL 0120・95・0178

◆つながらない場合(有料)マイナンバー制度に関する
こと
TEL 050・3816・9405

◆通知カード、個人番号カードに関する
こと
TEL 050・3818・1250

◆外国語対応フリーダイヤル
・マイナンバー制度に関する
こと
TEL 0120・0178・26

◆通知カード、個人番号カードに関する
こと
TEL 0120・0178・26

◆英語・中国語・韓国語・スペイン語・ポルトガル語に
対応
TEL 0120・0178・27

◆対応時間
平日 9時30分~22時

◆土日・祝日(年末年始除く)

住民基本台帳カードの新規交付終了

9時30分~17時30分
※個人番号カードの一時停止申請については、24時間365日受け付けます(個人番号カード交付開始後の平成28年1月から受付)
●問・市民課
TEL 23・1112

電子証明書(公的個人認証サービス)の有効期間

よる照会手続きを行いますので、郵便事情によっては12月28日の交付に間に合わないおそれがあることをあらかじめご了承ください

●問・市民課

TEL 23・1112

平成28年1月から個人番号カードの交付がはじまります。それに伴い、住民基本台帳カードの新規交付が終了します。住民基本台帳カードの新規交付を希望する人は、次の期日までに申請ください。なお、住民基本台帳カードを持っている人は、カードの有効期間内は引き続き利用できます。

◆即日交付

12月28日(月曜)まで
※顔写真付きの公的身分証明書を持参ください

◆後日交付

12月21日(月曜)まで
※顔写真付きの公的身分証明書を持っていない人および代理人申請の人

※後日交付の場合は、郵便に

TEL 23・1112

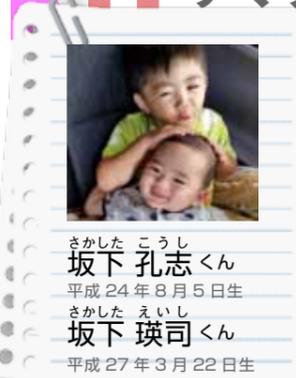
TEL 23・1112

TEL 23・1112

SUKUSUKU すくすく

拡大版

次号も投稿を
まっています。



さかした こうし 坂下 孔志 くん
平成 24年 8月 5日生
さかした えいし 坂下 瑛司 くん
平成 27年 3月 22日生

毎日二人の笑顔に癒されています。いつまでも仲の良い兄弟でいてね♪

父:大樹さん 母:友理恵さん



ゆもと かおる 湯元 薫 くん
平成 24年 7月 21日生
ゆもと みずき 湯元 瑞己 くん
平成 26年 5月 20日生

同じものを欲しがる元気な兄弟。これからも仲良く元気でいてね♪

父:誠さん 母:裕子さん



おがわ ゆうせい 小川 結星 くん
平成 26年 12月 31日生

食いしん坊の結星くん♪これからもたくさん食べてすくすく大きくなってね!!

父:拓也さん 母:結花さん



いけだ かえで 池田 楓 ちゃん
平成 26年 11月 16日生

いっぱい食べて、いっぱいねんねして、いっぱい遊んで、元気に大きくなってね♡たくさん幸せつかむんだよ♡♡

母:磨美さん



たかだ とあ 高田 永愛 ちゃん
平成 27年 6月 11日生

待望の女の子。皆に可愛がられてスクスク成長中♪

父:諒弘さん 母:千恵さん



掲載希望募集中です。3歳までのお子さんが対象。写真、氏名、ふりがな、性別、誕生日、保護者氏名、コメント(40字以内)を添えて送付ください。

■2次元コード
対応の携帯端末をお持ちの方は、こちらから小林市のメールアドレスにアクセスできます。

●納付・納税・年金 ほけん課 Tel 23-0116 税務課 Tel 23-0115 市民課 Tel 23-1112

種類	月日	場所	時間	備考
休日納付・納税相談窓口	12月20日(日)	ほけん課・税務課窓口	8:30～17:15	※第3日曜日
年金移動相談 ※要予約	12月17日(木)	本庁4階大会議室	10:00～15:00	予約:都城年金事務所

都城年金事務所 Tel 0986-23-2571

その他の行事・イベント

「第2回みかんやま
スマイルフェスタ」
12月13日(日)
8:30～

[場] 栗須小学校

「野尻町イルミネーション
2015 クリスマスイベント」
12月19日(土)
18:00～

[場] 野尻庁舎玄関前

「二原遺跡公園公開日」
12月20日(日)
9:30～11:30

[場] 二原遺跡公園

「平成28年成人式」
1月5日(火)
受付10:30～
開式11:00～

[場] 文化会館

税・保険料の納付期限

※納期限は12月25日(金)です。

固定資産税・都市計画税(4期)

国民健康保険税・介護保険料(7期)

後期高齢者医療保険料(6期)

農地移動申請

場所 農業委員会事務局
時間 8:30～17:15
受付開始日 12月9日(水)
受付締切日 12月15日(火)

これは何ごみ? 答え

マスクは、燃やすごみです。
金具やゴムが含まれていても燃やすごみとしてお出しください。

●人権・行政・なやみごと相談 市民課 Tel 23-1141

月日	曜	種類	会場	時間
12	15 火	人権・なやみごと	本庁4階会議室	10:00～15:00
	22 火	人権・なやみごと	本庁4階会議室	
1	5 火	人権・行政・なやみごと	須木総合ふるさとセンター	10:00～15:00
	7 木	人権・行政・なやみごと	野尻町保健福祉センター	

●わいわいクラブ・ハッスル教室

ハッスル教室は、介護予防・認知症予防などを目的とした軽体操を行います。
わいわいクラブは、介護予防講座などを実施しながらいきいきサロンの立ち上げに向けた支援を行います。

種類	月日	会場	時間	問い合わせ先
わいわいクラブ	12月22日(火)	高齢者コミュニティセンター 南部いろり村	10:00～	第1在宅介護支援センター(ひなもり園) Tel 22-8866
ハッスル教室	12月24日(木)	小林市農村環境改善センター		
ハッスル教室	12月18日(金)	西永久津・曙研修館	10:00～	第2在宅介護支援センター(望峰の里) Tel 27-2552
わいわいクラブ	12月16日(水)	大脇公民館	13:30～	野尻在宅介護支援センター(社会福祉協議会野尻支所) Tel 44-1206
ハッスル教室	12月16日(水)	中河間地区生活改善センター	10:00～	須木在宅介護支援センター(美穂の里) Tel 48-3696

こころの電話相談

ひとりで悩まないで! 誰かに話してみませんか?
毎週月曜日 20:00～22:00 電話番号は **27-1850**

●わかちあいの会(自死遺族のつどい) 小林保健所 Tel 23-3118

月日	会場	時間
12月24日(木)	小林保健所	13:00～15:00

リサイクル日程

生活環境課 Tel 23-8122
小林市清掃工場 Tel 24-0959
須木住民生活課 Tel 48-3132
野尻住民生活課 Tel 44-1100

区	12月	1月
水流迫、東方1・2	1 5	
真方1・2・3	2 6	
南西2・3、通町	3 7	
南西1の西、南西4本町、新生町	3 7	
南西1の東、種子田	4 8	
北西1・3、緑町	7 12	
北西2、坂元	8 13	
西町1・2・3 南島田	10 14	
仲町、永田町、後川内	9 21	
細野2・3、南真方	11 22	
細野1、南真方西	14 26	
南真方東、上町、上町西	15 27	
上町中、上町東、上町北	16 28	
西堤、南堤	17 29	
北堤	25 29	
野尻地区(第3日曜)	20 17	
須木地区(第4日曜)	27 24	

今月の **これは何ごみ?**



「マスク」

答えは左のページ。

すこやかカレンダー 健康推進課 Tel 23-0323

●育児・親子健康日程

種類	月日	会場	時間
妊婦健康相談	毎週月曜 (祝日除く)	小林市保健センター	9:00～11:45
赤ちゃん健診	1月7日(木)		受付 12:45～13:15
	1月8日(金)		
1歳6ヶ月健診	12月10日(木)		
3歳児健診	12月11日(金)		
キッズフロア	1月6日(水)		9:30～11:00

●ここにこ運動教室(13:30～15:30)

場所	12月	1月
須木総合ふるさとセンター	14日(月)、21日(月)	4日(月)
野尻町保健福祉センター	15日(火)、22日(火)	5日(火)

●健康相談

月日	曜	種類	会場	時間
12	10 木	まちかど健康相談室	神の郷温泉	13:30～15:30
	17 木		小林市役所	13:30～15:30

日曜祝日在宅当番医(原則として9時から17時)

月日	曜	在宅医	電話番号
12	13 日	内村病院	23-2575
		榎内視鏡内科病院	22-2819
20 日	園田病院	22-2221	
	整形外科押領司病院	22-3131	
23 水	和田クリニック	23-5653	
	小林中央眼科	23-5300	
	高崎皮膚科医院	22-8521	
27 日	沖内科小児科医院	22-4043	
	柊山医院	22-2503	
31 木	堀胃腸科外科医院	23-3988	
	桑原皮膚科医院	22-5528	
1 金	小林泌尿器科クリニック	25-0505	
	押川病院	44-1005	
1 2 土	整形外科前原病院	23-1711	
	よしむら循環器内科クリニック	27-3339	
3 日	小林保養院	22-2836	
	二口子供医院	22-5885	

※変更になる場合がありますので、各医療機関にご確認ください。

こすもんにき diary

画：友安よーいち

第21話「そんな小林人が好き」



※てななど小林プロジェクトでは「生活様式エピソードコンテスト」を開催中です。詳しくは企画政策課（TEL 23・0456）まで。

※山が見えない風景に驚く



※人が多いと、祭りとあると勘違い



※通りすがりの人にあいさつ



※横断歩道を渡ったあと車にお礼

取材現場から

Citizen's Smile みんなの笑顔

全国大会がんばります!



実戦空手道魁の皆さん

遺暦を迎え卒業生が母校に寄付!



昭和46年卒小林中同窓生の皆さん

第10回小林市自治公民館対抗グラウンド・ゴルフ大会!



優勝した仲間自治公民館の皆さん

P.S. あとがき

postscript

市 民や出身者の皆さんと郷土の魅力を掘り

起こす「てななど小林」では、小林の豊かな生活様式、風習などにスポットを当てた「生活様式エピソードコンテスト」を開催します。家族や職場、忘年会の話題にしながらネタを考えてみてはいかがでしょうか。応募作品の一部はポスター化し、インターネットなどで発信します。多くの応募お待ちしています。「T」

和 牛と酪農を営む6人を取材しました。それぞれ、牛に対するこだわりがあり、プロフェッショナルな人ばかり。同じまちに、こんなにもすごい人材がいることに感動を覚えました。また、小林の畜産を支えているのはこういった農家だけではなくそれを支え応援する人がいるからこそ。それを理解し、このまちの畜産を応援したいと思いました。「葵」

「葵」

